



### 輝く聖戦の二周年 明日事變の記念日

#### 戦死傷者軍の勞苦に感謝 繼戦に誓ふ國民的決意

暴戻無き支那國民政府軍に對して、瀋陽橋畔に膠着の銃火一閃、聖戦の火蓋を切つた七月七日の事變二周年記念は、敵の長期抗日に對して國民的決意よく、固く明日その日を迎ふるのであるが、滿二十年の皇軍の武威は海に陸に空に全支を壓して世界に輝たる戦史を揚げて我が武勳に輝く支那の新樂土とあるところに一日の丸の國旗を翻され、銃後の民を擧げての自衛の自衛の色は昇る朝日の國旗と共に堂々、新東亞建設の爲め益々奮をかため、此の柱石となつた英雄に滿腔の感謝を捧ぐる幾多壯嚴なる行事を舉行される。

### 防空演習に先立つ 防毒部の講習會

#### 演習は來十八日から五日間 講習は若松にて二日間

警防團を組織されて最初の防空演習は來る十八日から廿二日に至る五日間施行される今回の演習は防空消防燈火管の制警報傳達訓練で空襲に即する迅速確實な燈火管の實施並びに警戒管制下の就業訓練及び焼夷彈の攻撃に對する家庭防火の活躍、消防隊の迅速果敢なる活動に次いで縣下

刊夕 日六月七  
日刊 日曜日毎日休刊  
電話 一五〇一、一五〇二、一五〇三  
廣告料 第一頁四角、第二頁三角、第三頁二角、第四頁一角五分、第五頁一角二分、第六頁一角、第七頁八分、第八頁七分、第九頁五分、第十頁四分、第十一頁三分、第十二頁二分、第十三頁一分、第十四頁五分、第十五頁二分、第十六頁一分、第十七頁五分、第十八頁二分、第十九頁一分、第二十頁五分、第二十一頁二分、第二十二頁一分、第二十三頁五分、第二十四頁二分、第二十五頁一分、第二十六頁五分、第二十七頁二分、第二十八頁一分、第二十九頁五分、第三十頁二分、第三十一頁一分、第三十二頁五分、第三十三頁二分、第三十四頁一分、第三十五頁五分、第三十六頁二分、第三十七頁一分、第三十八頁五分、第三十九頁二分、第四十頁一分、第四十一頁五分、第四十二頁二分、第四十三頁一分、第四十四頁五分、第四十五頁二分、第四十六頁一分、第四十七頁五分、第四十八頁二分、第四十九頁一分、第五十頁五分、第五十一頁二分、第五十二頁一分、第五十三頁五分、第五十四頁二分、第五十五頁一分、第五十六頁五分、第五十七頁二分、第五十八頁一分、第五十九頁五分、第六十頁二分、第六十一頁一分、第六十二頁五分、第六十三頁二分、第六十四頁一分、第六十五頁五分、第六十六頁二分、第六十七頁一分、第六十八頁五分、第六十九頁二分、第七十頁一分、第七十一頁五分、第七十二頁二分、第七十三頁一分、第七十四頁五分、第七十五頁二分、第七十六頁一分、第七十七頁五分、第七十八頁二分、第七十九頁一分、第八十頁五分、第八十一頁二分、第八十二頁一分、第八十三頁五分、第八十四頁二分、第八十五頁一分、第八十六頁五分、第八十七頁二分、第八十八頁一分、第八十九頁五分、第九十頁二分、第九十一頁一分、第九十二頁五分、第九十三頁二分、第九十四頁一分、第九十五頁五分、第九十六頁二分、第九十七頁一分、第九十八頁五分、第九十九頁二分、第一百頁一分

### 野堀、瀬尾の兩班長 國防化學の 幹部協議會

#### 防空演習につき

縣國防化學協會の平支部では、本月中旬末から五日間の防空演習に對する豫行演習につき、防務その他に關して来る八日午後一時から市内田町簡易藥局樓上に野堀、瀬尾、阿藤氏等の幹部會を開催する。

### 鬼畜繼父の虐待に 生きながらの地獄

#### 姉弟の脊に鋼貨大の傷跡 七ツの幼女に骨折の傷害

平署人事相談所に昨五日前朝鬼ヶ家家の鈴木ひでさん方に隠れてゐるのを嗅ぎつけた小鐵治正(四九)内線婦鈴木かね(五三)の語る幼女虐待に惨酷を極めるものが窺はれる。鬼畜繼父の虐待を呼んで調べる。平市役所では午前九時所員一同公會堂の事變記念式に參列、式終つて市内出征遺家族の慰問をなす。

### 縣藥師會は福島市 總會は福島市

#### 東北大會の爲め

縣藥師會總會は既報の如く、去る二日郡山市に開かれたが、諸般の議事は超スピードで僅かに一時間を以て終了、日本

支那軍語  
屋根は房頂でフアンテナ、二階のことは二層樓でアルツクン、ロウ寺を廟と唱へてミアオ塔は同じく塔だがター洋館は洋房でヤン、ア役所を衙門と稱してヤーマンと呼んでゐる。

### 不正古行政處分 物商に行政處分

#### 毎月二、三回の贓物故買

石城郡好間村の北好間日曹炭鑛坑夫齊藤重三郎(四〇)は去る六月中坑内の作業歸りから被覆鋼線價十二圓を窃取し平市古銅治町古物商圓谷今朝治及び南町菊地求の二名に賣却したが買つた二人は情を知つてこれを制規の帳簿に記載せず

### 戰地の便り 皆様も驚たてせう

#### 突然の〇〇事件

先日は御便り有難うございました、其の上御守り礼まで頂きまして厚く御禮申し上げます。家内一同は何から何まで御世話話に相成りまして皆々様に何んと御禮の言葉もありません、其の御厚情の萬分にも酬えたいつもりで勵んで居ります。彼の突然なる〇〇〇〇事件は銃後の皆様に驚かされたことせう、小生も彼の仕事に參戰いたしました。昨夜

### 軍事後援へ寄附 仲裁の煩をかちる

#### 石城郡内郷村の金坂理髮業荒

本宮出身の佐久間主計少尉とが日曜なので遊びに来たといつて待つてゐた。十一時頃知事一行と接河河畔に多田閣下、安井閣下を官舎に訪問、御慰問申上げ、更に牧野部長以下々士官を御慰問、藤田榮助氏、星野久八氏へ宜しくとの傳言を頼まる。更に平出身の人を集めて貰つて會つた、集まつた人は鈴木昇好君(彌富町)、瀧口末吉君(五丁目)小泉作次君(紺屋町)櫻山正平

### 強健で勉勵致居ます 丸山 勇造

平市五丁目出身  
拜啓、初夏の候と相成りまして皆様御健體のこと、存じ上げます、此の度は書面並に御守札を頂き誠に有難く厚く御禮申上げます、小生儀益々強健にて軍務に勉勵致して居りますれば他事ながら御休心下さい、尙ほ留守中は家族種々御厚情を賜はり感謝に堪えず此の上とも萬事よろしく御願ひ申上げます、先は書中にて御禮申上げます、敬具

### 山羊の母一回に 四頭を分娩

石城郡上遠野村の下根岸渡邊留之助さん方飼養の山羊が此の程一度に四頭を(牝三、牡一)生んだが母仔とも健全で全國にも例の少ない分娩である。今後の育成管理に注意すべきものがあるのみと語られてゐる。

### 苦勞させずに ホツクリ縊死

#### 生前の語の通り

石城郡好間村の北好間宇堂田三無職佐藤藤四(四六)は去る五日前九時頃自宅八畳で縊死し居るを家族が発見平署の検視を受けた原因は死者は性來酒好きで仕事をせず徒食してゐたので内臓衰に對し死ぬ時はほつくり死んで苦勞させぬと常に口にしていたものである。

### 満支の視察から 關内正一氏

#### 本縣郷土

六月二十五日(發後強預)君島知事一行十三名八時二十分發、驛に迎出へる。福島縣人會社を持つて會長鈴木兵一氏、常任幹事小原忠次郎氏(若松出身)其他出迎ふ。鈴木兵一氏には初對面だが直ぐ知れた、令弟知事一行も大和ホテルだ。歸つたら新ちやんと友人の

新製ダイヤペン付  
ウエル萬年筆  
一、五〇以上  
商工省主催「代用品工業振興展覽會」出品申込の各種代用品一萬數千點中萬年筆としてはウエルたゞ一點嚴重なる鑑査に合格したる新興國策製品  
代理店 魁文堂  
電話三一三

君(古銅治町)、相澤康雄君(六丁目)眞田久君(古銅治町)根本達見君(月見町)森下良雄君(二丁目)關野誠君(中盤)佐々木顯美君(紺屋町)田山好雄君(胡摩澤)明智久馬君、小野智一君(小名濱町)小野智平君(豊田町)濱町小野智平君(高崎町)大浦村平市土橋拍原一氏二男一君、外に郡の人四名程、元氣はつらつたる諸君である。

# 農業

## 産商の奪取戦

八月一日から

次へで群馬縣の形勢は双方七割を主張して譲らず、本年度後期肥料割當で三三萬噸餘をめぐり群馬縣の産商、商組兩派の獲得運動は前記七割を目標としていがみ合ひ縣の裁断を目前に控へて裏面工作はますます熾烈となつてゐる、群馬縣の肥料商は一千餘に上り農家百四十戸に對し肥料商一戸の全國平均に比して農家八十戸に對し一戸の割合を示し過去の實績も肥料商は約七割五分を取扱ひ断然優勢である、殊に今春肥の大拂底に際しては増産計畫遂行の元締たる農務課と緊密な聯絡のもとに商取引關係による肥料集めに努め、お役所式に構へた縣聯の失態に反し價格は二割乃至五割高であるが一應必要量の肥料獲得に成功し危念の場合における商人の強みを發揮した、

産商側は一昨年来の農林省の方針に基づき企畫課が中心となつて未設置町村解消運動を起し統制經濟の強化に伴ひ農村物資配給の産組一元化を看板として十三年度中に約五十組合の新設を施行したばかりであり、過去の實績を恃たぬ新設組合への肥料配給の成否は産組管内に重大な影響を及ぼすため、

肥料問題は新設産商組合を中心として技術的解決は到底不可能な状態で、かゝる客觀的狀態下の主張は次回に述ぶる

如くである。

一般印刷物も  
御引受致します  
新しいわき新聞社  
印刷部

肉の御用命は

# 三三三屋

牛も豚も優良品の自慢



病室増築、手術室完備

産科 醫學博士  
婦人科 五十嵐雄三

平市新川町「電話二六九番」

類品洋とンバカ

（前驛、市平）  
（り通道新）  
屋砂眞（話電五六）

根本 婦産科醫院

平市南町

根本 莊次郎  
根本 貞雄

（入院隨時）  
電話三四番

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌、  
たひら正宗、  
調味料品

明治生命製城代理店  
山崎合名會社  
電話 本業部 二七〇番  
山崎與三郎

今般、醫學士土井利明氏を副院長として招聘し  
内科、小兒科の診療に従事せしむ

平病院（平市元共濟病院跡）  
電話 六四一（番）

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 院長 鈴木定藏  
小兒科 副院長 土井利明  
皮膚科 院長 高橋俊幸  
泌尿器科 院長 鈴木定藏  
物理療法科 院長 鈴木定藏

藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に從來す（急患は此の限りならず）

和洋銅器、金物問屋

店商屋釜

九九・九電

便利で 日下家政婦會の  
經濟な 派出婦を御利用下さい

身元確かで品行方正です  
何を任せしてもご安心です

平日白銀町十番地（電話七二三番）  
日下家政婦會 會長 日下すい子

會員同志の御加入（派出なき閑暇に裁縫や）  
を御誘ひ致します（編物をお教授致します）

内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

平市田町 電話五二三番

高久病院  
院長 醫學士 高久忠

涼味をさる  
夏物洋品愈々進出

スマートなカンカン帽子  
可愛らしいお子様帽子  
婦人・子供浴涼着  
その他色々陳列

つるや 平電 四一四

諸毒下りの大妙藥

安流丸

持主 山野邊藥局

本用町（三丁目裏川岸通）  
明雲堂眼科醫院  
電話 六六九番

入院應需（自炊の便あり）

債券、公債  
兩替、金融  
多田芳實店  
平市大工町 電話五九一番